

5. 指定暑熱避難施設(クーリングシェルター)と涼み処

事例8. 北海道札幌市 地下歩行空間をクーリングシェルターに指定

- 2024年7月に、札幌駅前通地下歩行空間(愛称:チ・カ・ホ)をクーリングシェルターとして指定。チ・カ・ホ全体がクーリングシェルターとして指定している区画であり、道なりに椅子が設置されている。
- チ・カ・ホは2011年3月に開通した札幌駅周辺地区と大通駅周辺地区とをつなぐ地下通路であり、都心商業圏の回遊性を高め、四季を通じた安全・快適な歩行空間として親しまれている。
- 空調は2011年の開通時から備わっており、2018年9月の北海道胆振東部地震の経験を踏まえ、非常用発電機の整備も進められてきた。



▲札幌駅側から見たチ・カ・ホの風景



▲チ・カ・ホ内に設置されている椅子

□ 地下広場について <https://www.sapporo-chikamichi.jp/about/>

□ 札幌駅前通地下歩行空間の整備効果 <https://www.city.sapporo.jp/kensetsu/stn/genzainojigyo/ekimaechika/seibikoka.html>

■ 苦労した点

チ・カ・ホは、市道と国道にまたがる地下歩道とその両側に設置された広場空間からなる施設であるため、クーリングシェルターの指定にあたって、指導と広場を所管する札幌市役所の部署(道路維持課、都心まちづくり課)との調整、国道を所管する国土交通省北海道開発局との協定締結、施設管理者(民間企業)との調整が必要になるなど、時間を要した。

■ 工夫した点

令和7年度地方公共団体における効果的な熱中症対策の推進に係るモデル事業の採択事業の一環として作成した熱中症予防行動の啓発動画及びクーリングシェルターの普及啓発動画を、チ・カ・ホの広場空間に設置されているサイネージを含めた近隣数か所の街頭ビジョンにて2025年7～8月の期間で放送し、熱中症対策の市民意識向上を図った。